

が伴うことが民法では規定されています。

諸田 どのようなのですか？

宮下 例えば、もし親御さんの財産管理が不適切なものであり、子の財産に手をつけてしまうようなことが起きた場合には、家庭裁判所は、この親族又は検察官の請求によって、親権者の「管理権の喪失の宣告」をすることができます（民法第八三五条）。この宣告を受けた親権者は、子の財産の管理権を失います。例えば隆君のお父さんが管理権の喪失の宣告を受けた場合には、お母さんが単独で財産管理を行うことになります。

また、「親権の喪失の宣告」と呼ばれるものもあります（民法第八三四条）。これは、親権を濫用して社会通念に反する行為を行った親権者の親権を文字通り喪失させるといえるものです。例えば父親に対して親権の喪失が宣告されれば母親が単独の親権者になります。その両方ともが宣告を受け、子に対して親権を行うものがないなくなった場合には、新たに後見人がつくこととなります（民法第八三八条）。

諸田 悲惨な展開ですね…。考えたくないことですが、もし子の財産に手をつけてしまった場合には、親子間での裁判などもありえるのですよね？

宮下 そうですね。例えば子の財産を親が浪費してしまったような場合には、子は親に対し損害賠償を請求することができます。「親権者の注意義務」（民法第八二七条）がその根拠となるもので、親が子の財産を管理するときには、自分の財産に対するのと同じくかなりの注意を払って行わなければならないという考えに基づいています。

訴訟になった場合、注意義務を怠らなかつたという事実の立証責任は、親権者側に課されることとなります。ただ、これらはいずれも事後的な手段にすぎません。仮に息子さんが隆君の財産を使い切り、息子さんの手許に財産が残っていない場合には、また損害賠償請求訴訟で勝訴したとしてもそれを取り戻すことはできません。

諸田 息子が隆の財産に手を付けた場合に、刑事責任を問われることはないのですか？

宮下 窃盗や横領行為が親子のような直系の血族の間でなされた場合、その刑は免除されるとされています（刑法第二四四条、第二三五条、第二五五条、第二五二条第一項）。実務上は不起訴処分がなされることとなります。

諸田 なるほど。お話を伺えば何うほど、そのような事態になったらどうしようという不安が増してきました。ここは親として、そうした事態にならないように努めたいものです…。

宮下 息子さんに資産がない場合、損害賠償等の事後的な手段では隆君の財産の回復は困難です。

先ほど申し上げた親権者に管理させない意思表示など、予防的な対策の必要性を、まずは検討なさってください。
ご検討をお祈りします。



今月のことば

社会貢献商品【しゃかいこうけんしょうひん】

買い物を通じて社会貢献することのできる商品。購入して支払った代金の一部が寄付に回り、発展途上国の幼児教育や医療改良、水質改善など、生活水準の向上に役立つように使われる。

コンビニのスリーエフが2009年4月に売り出したお弁当の「タジン風トマトソースドリア」は、モロッコ伝統のタジン料理を参考にしたものだが、代金の3%がアフリカの子どものための学校給食費に充てられる。

無印良品は、フェアトレードで輸入したカーネーションを母の日用に売り出した。ピンク色主体のセットは3,990円と、同店の通常のカーネーションより10%程度高かったが、消費者はカーネーションを購入することで発展途上国の人たちのためになるということから、計画した予定額よりも35%増のペースで売れたという。

P&Gは、紙おむつ「パンパース」を1パック購入すると破傷風ワクチン1本分を日本ユニセフ協会に寄付するキャンペーンを毎年数ヶ月実施しているが、寄付金は前年に比べて20%以上増えている。

できるだけ安くという意識から、少しばかり高くても、社会貢献に結びつくなら、世界の貧しい人たちの為になるなら、という意識に変わってきているようである。

エコ婚【えここん】

「エコウェディング」「環境結婚式」ともいう。環境問題に対して強い関心を寄せているカップルが、結婚式を挙げ、披露宴を行うにあたって、「エコ」を前面に押し出し、出席者たちに対して「エコロジー問題」を強くアピールすること。

結婚式や披露宴の上質な紙を使用した案内状を出すことは紙の無駄遣いとなることから、案内はすべて「メール」で行う。もちろん、「マイ箸」「マイコップ」の持参も呼びかける。会場が駅から離れている場合は、個々にタクシーで来てもらう代わりに送迎バスを出すことで、二酸化炭素の排出を削減する。

結婚衣装も、とうもろこしなどの天然素材やオーガニックコットンなどを使う。食べ残しが大量に出るパーティーも事前に出席者の好みを聞いて個別対応し、全員がきれいに食べられるだけの量とする。それでも残った場合は、ドギーバックを用意しておいて各人にお持ち帰りをしてもらう。ケーキカットの代わりに「植樹」を行う。引き出物も、途上国の子どもたちの健康や教育のために寄与しているNPOに寄付をすることで、その代わりとする。

こうすることで、エコ婚に出席した人たちも環境問題に目覚めるように努力を払うのである。